

第29回北海道新緑馬術大会実施要項

- 1 主催 北海道乗馬連盟
- 2 主管 酪農学園大学馬術部 協力 北海道大学馬術部 帯広畜産大学
- 3 期日 平成27年5月22日(金)～平成27年5月24日(日)
- 4 会場 ノーザンホースパーク 苫小牧市美沢114-7
- 5 日程及び競技種目

第1日 5月22日(金) 12:00～16:30
 フレンドシップ競技(80cm以下クラス・100cm以下クラス・110cm以上クラス)

第2日 5月23日(土)

区分	競技種目	実施要項
障害 馬術 競技	1 標準小障害A	H100cm以内 W120cm以内 10～13障害 FEI基準A238条2-2
	2 少年小障害A	H100cm以内 W120cm以内 10～13障害 FEI基準A238条2-2
	3 標準中障害D	H110cm以内 W130cm以内 10～13障害 FEI基準A238条2-2
	4 少年中障害D	H110cm以内 W130cm以内 10～13障害 FEI基準A238条2-2
	5 標準中障害C	H120cm以内 W140cm以内 10～13障害 FEI基準A238条2-2
	6 標準中障害B	H130cm以内 W150cm以内 10～13障害 FEI基準A238条2-2
	7 標準小障害C part1	H80cm以内 W100cm以内 10～13障害 FEI基準A238条2-1
	8 少年小障害C part1	H80cm以内 W100cm以内 10～13障害 FEI基準A238条2-1
	9 標準小障害B part1	H90cm以内 W110cm以内 10～13障害 FEI基準A238条2-1
	10 少年小障害B part1	H90cm以内 W110cm以内 10～13障害 FEI基準A238条2-1
	11 ステップアップジャンピング	H60cm以内 W90cm以内 8～10障害 FEI基準A238条2-1

第2日 5月23日(土)

区分	競技種目		実施要項
馬場 馬術 競技	1	L1 課目	JEF L1 課目 2013
	2	少年 L1 課目	JEF L1 課目 2013
	3	M1 課目	JEF M1 課目 2013
	4	S1 課目	JEF S1 課目 2013
	5	セントジョージ賞典	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009
	6	ツースターA part1	FEI 総合馬術競技ツースター 2009 馬場馬術課目 A
	7	A4 課目 part1	JEF A4 課目 2013
	8	A2 課目 part1	JEF A2 課目 2013
	9	少年A2 課目 part1	JEF A2 課目 2013

第3日 5月24日(日)

区分	競技種目		実施要項
障害 馬術 競技	12	小障害A S&H	H95cm 以内 W120cm 以内 12~15 障害 FEI 基準 C263 条摘要
	13	少年小障害A S&H	H95cm 以内 W120cm 以内 12~15 障害 FEI 基準 C263 条摘要
	14	中障害D S&H	H105cm 以内 W130cm 以内 12~15 障害 FEI 基準 C263 条摘要
	15	少年中障害D S&H	H105cm 以内 W130cm 以内 12~15 障害 FEI 基準 C263 条摘要
	16	中障害C S&H	H115cm 以内 W140cm 以内 12~15 障害 FEI 基準 C263 条摘要
	17	中障害B S&H	H125cm 以内 W150cm 以内 12~15 障害 FEI 基準 C263 条摘要
	18	標準小障害B part2	H90cm 以内 W110cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	19	少年小障害B part2	H90cm 以内 W110cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	20	標準小障害C part2	H80cm 以内 W100cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	21	少年小障害C part2	H80cm 以内 W100cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1

第3日 5月24日(日)

区分	競技種目		実施要項
馬場 馬術 競技	10	A4 課目 part2	JEF A4 課目 2013
	11	A2 課目 part2	JEF A2 課目 2013
	12	少年 A2 課目 part2	JEF A2 課目 2013
	13	L2 課目	JEF L2 課目 2013
	14	少年 L2 課目	JEF L2 課目 2013
	15	M2 課目	JEF M2 課目 2013
	16	S2 課目	JEF S2 課目 2013
	17	ツースターA part2	FEI 総合馬術競技ツースター 2009 馬場馬術課目 A
	18	インターメディアイト I	FEI インターメディアイト I 2009

6 参加資格

- (1) 参加選手は、申し込み時に北海道乗馬連盟の会員であること。
- (2) 中障害以上の障害飛越競技及び L1 課目以上の馬場馬術競技に参加する選手は、JEF 騎乗者資格 B 級 全日本学生馬術連盟 SA 級（またはそれらと同等）以上の騎乗者資格を取得していることが望ましい。
- (3) 小障害以下の障害飛越競技及び A4 課目以下の馬場馬術競技に参加する選手であっても、JEF 騎乗者資格 C 級以上を取得していることが望ましい。
未取得者は、競技中の危険防止のためにも早急に取得して下さい。
中学生以下の選手は、保護者の承諾書を必要とする。
- (4) 標準小障害 C に参加する中障害以上に出場経験のある選手は表彰の対象としない。
馬場馬術競技 A2 課目に参加する M1 課目以上に出場経験のある選手は表彰の対象としない。
- (5) 参加馬は申し込み時において(社)日本馬術連盟もしくは北海道乗馬連盟の登録馬であること。

7 参加条件

- (1) 競技中の人馬の事故に対して、主催者は応急処置をするが、事故の責任は一切負わない。
- (2) 参加選手は、必ず何らかの傷害保険に加入し、未成年者は保護者の同意を得ていること。
- (3) 同一馬の出場回数は、1日あたり原則5回までとする。
- (4) 同一種目への出場は、1選手3頭までとする。
- (5) 少年が一般種目に出場することはできるが、同種競技少年種目に同一人馬で出場することはできない。
少年：高校生年齢以下の選手。 一般：少年以外の選手。
- (6) 馬場馬術競技 A2 課目と L1 課目は、重複して出場することができる。
- (7) 小障害 A,B,C, 中障害 D クラスでは、同一馬での出場回数に制限を設けない。
但し、副賞として賞金がある場合、最初に出場した人馬の成績のみを考慮する。
- (8) 中障害 B,C クラスで、同一馬が複数回は出場する場合、2回目以降の人馬をオープン参加とする。

8 審判規程

国際馬術連盟審判規程及び日本馬術連盟競技会規程を準用する。

9 参加料および参加申込について

(1) 参加料

一般選手	5,500 円	
少年選手	4,500 円	
小障害飛越競技 B・C	3,000 円	
馬場馬術 A2 課目	3,000 円	
参加乗馬登録料	5,000 円/1 頭	
仮厩舎使用料	3,000 円/1 頭	
フレンドシップ競技	3,000 円	*大会当日に主管団体に納入
	4,000 円	*競技開始後の追加エントリー

(2) 参加申込方法

方法 1 所定の用紙に必要事項を記入し、参加費用を添えて下記 大会事務局宛に郵送する。

方法 2 所定の用紙に必要事項を記入し、下記 大会事務局宛に E メールまたは FAX で関係書類を送信し、同時に参加費用を指定口座に送金する。

(3) 申込先

〒062-0905

札幌市豊平区豊平 5 条 11 丁目 1-1 北海道総合体育センター内

北海道乗馬連盟 大会事務局

TEL/FAX 011-833-2252

E メールアドレス hef@royal.ocn.ne.jp

指定口座 北洋銀行 豊平支店 普通預金

口座番号 1249771 口座名 北海道乗馬連盟競技

(4) 申込期限

平成 27 年 5 月 12 日 (火) 必着

(5) 参加申込にあたっての注意事項

- ① 申込に関わるすべての提出書類において、記入漏れが一切ないように留意すること。
- ② 申込書類の提出と参加料及び参加乗馬登録料等の納入は申込期限までに行うこと。
なお、一度納入された参加料及び参加乗馬登録料等は、競技不実施の場合を除き、如何なる理由があっても返却しない。
- ③ 参加申込後の選手および馬匹の変更は、大会事務局宛に書類(FAX 可)での申し出があった場合に限り認めるが、1 エントリーにつき 1,000 円の変更手数料を徴収する。ただし、申込期限後 1 週間以内であれば、変更手数料は減免される。
- ④ 追加エントリー (平成 27 年 5 月 12 日以後の参加申し込み) は、競技の進行に支障のない範囲で認めるが、1 エントリーにつき 1,000 円の追加手数料を徴収する。

10 周知事項

- (1) 選手会は、5月22日(金)17:00から審判棟1階で開催します。選手会には、選手、監督、コーチ、審判員及び競技役員は出来るだけ出席して下さい。また、審判員の担当競技を発表します。
- (2) 参加人馬登録名簿には、出場選手の騎乗者資格(保有者)を必ず記入して下さい。メディカルカードは、選手毎に1枚ずつ記入のうえ、必ず提出して下さい。(各選手年1回のみで結構です)
- (3) 障害馬術競技に出場する競技者及び関係騎乗者は、競技場、待機馬場及び練習場へ乗馬で入場する際は、防護帽を着用することとし、着用していない騎乗者は入場を認めません。また、危険防止のため、防護帽は脱落しないよう恒久的に取り外しが出来ない顎紐がシェル部に3点以上で固定されたものでなければなりません。さらに、確実に装着されなければなりません。
- (4) 表彰式は、場内放送で周知しますので必ず出席して下さい(観覧席前)。なお、受賞される選手が、他の競技に出場中等により出席できない場合は、選手の所属する団体の方が代理出席して下さい。表彰数はその競技の参加者(棄権人馬は除く)の4分の1とし、最大8名までとします。また、馬場馬術競技においては、得点率が45%以上でなければ入賞の対象としません。
- (5) 馬輸送費の一部を補助します。
- (6) 馬糧は支給しませんが、敷き料は支給します。
- (7) 主催者は選手の宿泊を用意或いは斡旋しませんので、各自で用意して下さい。
- (8) ホースマネージャーの宿泊は各団体1名だけ用意していますので、希望団体は、別紙により申し込んで下さい。
- (9) 昼食を希望する団体は、別紙により申し込んで下さい。
- (10) 競技中に撮影された写真はHP・各メディア等で発表されることがありますがご了承ください。

11 参加馬の入厩条件及び馬場馬術競技場の馴致

- (1) 入厩期間は、5月22日(金)から5月24日(日)までとします。なお、厩舎割り当て及びホースマネージャーの宿泊所の割り当ては、当日会場に掲示しますのでご覧下さい。
- (2) 入厩届けは、参加申込書類に添付して大会事務局に提出して下さい。
- (3) 参加馬は、家畜伝染病予防法に基づく検査及びインフルエンザ予防接種・流脳予防接種をノーザンホースパークからの通達に基づき、予防接種等を受けた証明書と健康手帳を必ず携行して下さい。
- (4) 入厩に際しては、馬運車到着後直ちに予防接種等証明書と健康手帳をノーザンホースパーク・インドア事務所に提出し、入厩の了承を得てから入厩して下さい。
- (5) 馬場馬術競技場は、大会第1日の13時から16時30分まで自由に使用することが来ます。
(ただし、馬場馬術競技出場馬のみ)

12 乗馬振興奨励金について

競技会終了後に各団体に振込みます。

13 注意事項

- (1) ノーザンホースパークに入園の際には、入口で必ず通行証を提示して下さい。通行証を所持していないときは、所定の入園料を支払って下さい。このことは、競技に関わる全ての人に該当しますので、各団体の会員の皆様に周知徹底して下さい。
- (2) また、競技会関係者の方々は、ノーザンホースパークに来園している観光客に対し、親切丁寧に対応していただきますようお願いいたします。